

みなさん、おはようございます。

そして、今日ここにいる皆さん、進級おめでとう。

先週の月曜日、3月10日は、進級判定会議があり、皆さんのこの1年間の学習成果について、先生方から話を聞かせていただきました。そして、この後のHRで、皆さんにはこの1年間の成績が通知されますね。ドキドキしながら、担任の先生からの連絡を待っていた人、連絡がなく不安に感じた人もいるかもしれませんね。

万事尽くして天命を待つ、の如く今日を迎えた人もいるでしょう。

今日の日を迎えた皆さん、まずは、進級おめでとう、そして、よくがんばりました。

1年間の総まとめの日、3学期の終業式ですから、この後に渡される通知表、とりわけ、各教科の評定、この1年間の出欠について、各自で振返ってみて下さい。

評定は、ある意味、大学入試のパスポート、高校時代の学習成果を大学受験推薦入試の際、持ち点として評価もされます。大冠での学習成果を推薦入試で活用されるので、もっと貪欲になって下さい。提出物の期日を守る、より精度のよい、色々な資料を基に、自分の考えをしっかりと表現できるように、日々の学習時間、課題に掛ける時間を効率的、かつ、十分な時間を割当て、課題をまとめる力をより一層身につけて下さい。

2週間後には、4月。それぞれ進級して3年生、2年生になるのですが、新学期早々に、新3年生で、学校斡旋での就職を希望する人は、就職希望の登録をし、大冠高校での就職指導がスタートします。先月卒業した先輩の中には、自分の就きたい企業・職種をしっかりと持ち、その企業に自ら求人票を大冠に送ってもらえるよう動いた人もいました。本校のモットー Find a way or make one を体現していました。また、大学や専門学校を考えている人は、ゴールデンウィークあたりからオープンキャンパスが始まりますね。エントリーシートを持ちながら、それぞれの大学・専門学校で、学部、学科の特色を知り、学びたいキャンパスへのエントリーも始まります。どの入試制度を利用するにも、ゴールに辿り着くことを目標とせず、その先の学び、研究を見通した学習を継続的に進めて下さい。先日卒業した3年生の中には、周りの友達が指定校推薦や、学校推薦型(所謂、公募制推薦)入試等で、進学先を決めていく中でも、自分が学びたい志望大学・学部への憧れを最後まで諦めず、受け続け、一般入試で見事に志望大学を勝ち取った人もいました。受験先から本校に届く受験報告を見ると、あと一步で合格点に達するのにと感じる生徒、自分の得意を活かした入試制度を活用し進学先を勝ち取った人もいました。皆さんも、自分の希望進路を諦めず、学びを継続すれば、道は拓けるよって体現してくれていました。

2学期終業式で紹介したフレーズを、改めて今日伝えます。

『どうしてもがんばれない日があるのはきみだけじゃない。大人も一緒。

よくある当たり前のことだよ。けど、がんばらないままにすることはやめよう。

がんばれない自分のことがますます嫌いになってしまうからね。

気持ちをきり替えて、その日の自分ができる最大限をやってみよう。』

このフレーズは、学習面だけではありません。日々の生活リズムについても言えることですね。1学期の始業式で、規則正しい生活リズムを確立し、遅刻の回数を削減してくださいってお願いしましたが、各クラスで全員が朝から揃っていたのは何日ぐらいありましたか。

1・2年生の3学期の遅刻回数 41日で789回、1日平均19.2人/日。

各クラス1名程度の遅刻があり、欠席者がいて、全員がなかなか揃わない。3年生の登校日28日中の318回の遅刻を含めると、この3学期だけで1000回を超えている状況です。

個々の体調、様々な思い、家での役割等、色々な要因があるのかもしれませんが、大冠生一人ひとりが、自分を大切に、友達を大切に、居心地の良い空間を一緒に作りませんか。2年生は、学年末考査直前に、学年の芸術作品展で、互いの出来を、作品の構想を見て、同級生の良い感性を見たでしょ。1年生も先輩たちの作品を見て、その出来の良さを感じたでしょ。また、マラソン大会でも、それぞれのペースで走り切ることができたでしょ。そんな感性や個性の集まりが大冠の良いところ。自然と朝は揃う、そんな教室に、この大冠がならないかなあって日々思います。休みがちな友達がいれば、声を掛けてあげてください。不安に感じている人が傍にいたら、話を聞いてあげてください。朝から皆が揃い、授業や部活動等、皆さんには、大冠で、もっと充実した時間を過ごしてもらいたいって感じています。

最後に、ちょうど3週間後、40期生、新入生が入学します。

この春休み、公式戦に備えて、個々の力量を高めたり、チーム力を試す遠征を控えている人、作品作りに勤しもうとしている人、大冠の先輩としての自覚と行動力を示せるように、充実した日々を送ってください。そして、新入生を迎え入れる準備をお願いします。新学期を迎えるにあたって、皆さんが怪我無く、40期生の良き先輩として活動する姿を示せるよう、この春を過ごしてくださいね。

元気な笑顔と挨拶で、新学期を迎えられることを期待して、終業式の式辞とします。